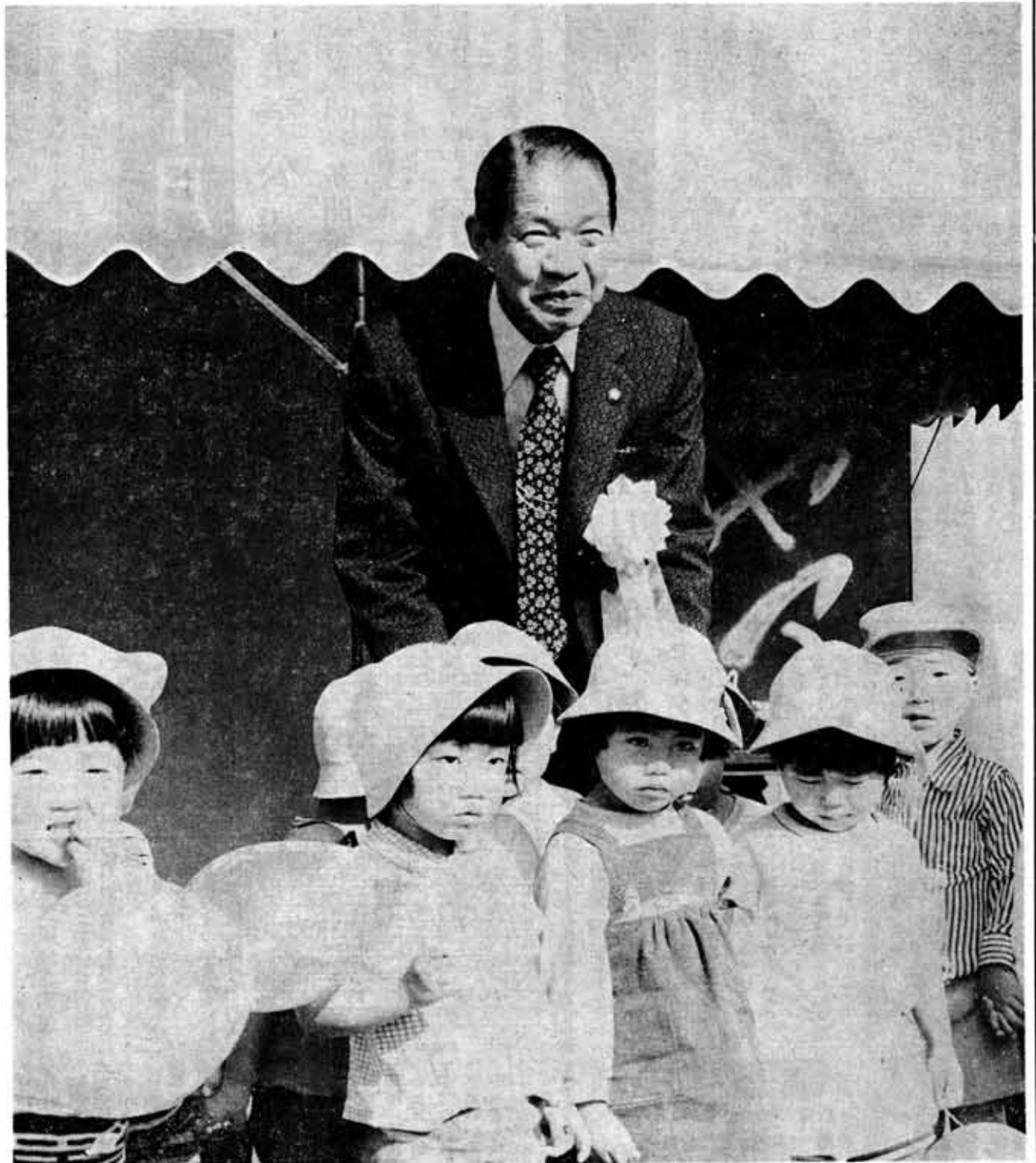


まちのうごき

(12月1日現在)	(11月中)	
世帯数 15,044世帯	生れた人 77人	
人口 50,459人	亡くなった人 9人	
男 25,073人	転入した人 267人	
女 25,386人	転出した人 311人	

あけまして おめでとう ございます



市民みんなで生きがいのあるまちづくりを

あけましておめでとうございます。一九七九年の新春を、市民のみなさんには、ご家族おそろいでお迎えになったことと、心から祝福申し上げます。

私は四年前、市長就任以来、清潔で明るい市民本位の自治確立をめざし、市民とともに人間優先と福祉の風土を育み進めてまいりました。幸いにして、市民各位の暖かいご理解とご協力により、各種の施策を推進することができましたことに対し厚くお礼申し上げます。

願ひみますと、昨年は終始きびしい緊縮財政を余儀なくされましたが、健全財政を維持しつつも、効率的な運営をはかり、市民生活優先の施策の遂行に鋭意努力してまいりました。かねてからの念願でありました老人福祉センターも昨年四月に竣工し、真に「お年寄りの生きがいとやすらぎの場」として定着しつつあります。また六月には、市の人口が五万人を超え、名実ともに「市」の仲間入りし、一層の飛躍が期待されています。

いうまでもありませんが、都市は人間の喜びを広げる生活の場であり、豊かさを高める生産の地であり、人間の安らぎを深める憩いの場でもあります。そのため、市政においても、豊かな市民生活の基盤を確立するため、都市計画事業の推進、下水道事業の拡充、道路の整備等に努め、福祉と健康を守り高めるため、市民生活優先の施策を積極的に推進、教育と文化の面では、小学校用地の確保などに取り組み、明るく住みよいまちづくりをめざして全力を注いでいるところであります。

しかし、いま私たちの生活を脅かしている長びく不況も、急速な好転は期待し難い状態です。このような状況の中で迎えた本年は、昨年にもまして厳しい年であろうかと存じます。

こうした時にこそ、自治体行政の果たす役割は一段と重要なものとなってまいります。市長として、この現状を十分認識し、残された任期を「生きがいのあるまちづくり」にまい進し、みんなに「向日市に生まれてよかった」「向日市に住んでよかった」と喜んでもらえるよう、精いっぱい奮闘していきたいと意を新たにしています。

年頭にあたり、今後とも市政に対するみなさんのご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年も向日市にとって、また市民のみなさんにとりまして、よい年でありますようにお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

向日市長 民 秋 徳 夫